

予算額 201 億円
(うち債務負担行為11億円)

令和3年度9月補正予算の概要

～「新次元の分散型国土」創出へ施策展開を加速！～



HPはこちらから

I 「新型コロナ」対策 62 億円

(主な事業)

●コロナ対策予算累計
438億円

(金額単位：千円)

業と雇用を守る

■時短要請に伴う飲食店等の支援

- 飲食店営業時間短縮協力金 1,900,000
- 飲食関連事業者一時支援金 [制度改正]

■事業者等の前向き投資や新たな事業展開の促進

- ◎伴走支援型経営改善推進費補助金 90,000
- ◎小規模事業者経営力強化事業 333,000
- ◎とくしま観光関連事業者応援事業 210,000
- ◎とくしまクリエイティブ人財応援プロジェクト 23,000
- ◎公共交通スマート利用応援事業 550,000

■農林漁業者の生産力強化・販路拡大支援

- ◎県産材回帰！ウッドショック緊急対策 248,000
- ◎首都圏における「県産食材」需要喚起促進事業 41,500
- ◎園芸産地生産体制強化事業 60,000
- ◎学校給食等「阿波尾鶏」利用拡大事業 22,000
- ◎水産物需要喚起推進事業 30,000

暮らしと命を守る

■ワクチン接種の加速化

- ◎新型コロナワクチン職域接種支援事業 100,000
- 新型コロナワクチン個別接種加速化事業 1,100,000

■医療提供体制の強化

- 軽症者等の療養体制確保事業 972,000

■こころのケアの充実

- ◎こころのケア普及アクションプロジェクト 5,000

■県民生活の支援

- ◎県内学生とくしまぐらし応援プロジェクトNEXT STAGE 16,000

II 「災害列島」対策（安全・安心とくしま） 69 億円

公共事業費 6,642百万円
(追加補正5,642+ゼロ県債1,000)

R3.15か月予算+9月補正 累計1,072億円
2年連続1,000億円超！

(金額単位：千円)

■「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の強化

- 「新次元の分散型国土」創出に向けた県土強靱化の加速 5,641,656
- 「ゼロ県債」を活用した発注平準化（債務負担行為） [1,000,000]

■「熱海市土石流災害」を踏まえた砂防ダム点検管理の強化

- ◎砂防ダム「リモート点検」推進事業 100,000

III 「人口減少」対策（魅力感動・革新創造とくしま） 3 億円

(金額単位：千円)

■アフターコロナ時代の新たな「ひとの流れ」づくり

- ◎新価値創出！複業人材活用推進事業 10,000
- ◎コワーキングスペース等拠点強化推進事業 5,000

■アフターコロナを見据えた「しごと」づくり

- ◎とくしま地域雇用再生プロジェクト 32,493
- 企業立地促進事業費補助金 [制度改正]

■「徳島文化芸術ホール（仮称）」の整備

- ◎徳島文化芸術ホール（仮称）管理運営等検討事業 56,000
[うちR4債務負担行為 42,900]

IV 「持続可能な財政基盤」の構築 67 億円

(金額単位：千円)

- 財政調整基金積立金 6,700,000

(注)事業別予算額の単位は千円。記載事業は主なものであり、合計額は一致しない。

令和3年度9月補正予算 公共事業費等の概要



建設DX

県土強靱化の実現に向けた社会基盤整備の更なる加速 ～コロナ禍の経済・雇用を支える公共事業の推進～

○ 国直轄負担金	641百万円	合計6,642百万円 (ゼロ県債含む)
○ 一般公共	5,001百万円	
◇ 債務負担行為(ゼロ県債)	1,000百万円	

「15か月+9月補正予算」で、**1,072億円**となり
令和2年度に続き、**2年連続で1,000億円超え!**

命と暮らしを守る防災・減災対策の強化

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の計画的な推進

交通安全対策 千葉県八街市の事故を踏まえた歩道整備の推進

歩道整備

小松島佐那河内線 (小松島市)

地震・津波対策

堤防強化

富岡港海岸 (阿南市)

戦略的老朽化対策

橋梁長寿命化

美馬橋 (美馬市～つるぎ町)

山地災害対策

治山ダム整備

北松尾地区 (神山町)

DX実装による災害対応力の強化

非接触・リモート化による生産性の向上

- Web会議、遠隔臨場による働き方改革の促進
- AIを活用した画像解析によるトンネル点検
- i-Constructionの推進
 - ・ICT活用工事の普及拡大
 - ・BIM/CIM(3D設計)の活用

自動化

ニューノーマルな社会基盤整備へ転換

設計図を3D化

新 砂防ダム「リモート点検」推進事業 <100,000千円>

- ・管理型砂防ダム(75基)に堆砂計測板を設置
- ・ドローンを活用したリモート点検を推進

点検の合理化・効率化 ⇒ 時間短縮・安全性向上

管理型砂防ダム

- ・堆積土砂を撤去する必要がある砂防ダム
- ・堆砂が除石開始高を超えたら除石

防災情報の高度化による避難意識の醸成

- きめ細やかな水位・雨量情報の提供 (危機管理型水位計・IoT雨量計)
- 切迫感を伝えるリアルタイム映像の配信 (河川監視カメラ等)

地方創生を支え災害に屈しない「新次元の分散型国土」を創出!